

## 市の花・木・鳥の選定に係る名称の最終候補

### むつ市の花

#### ◇候補 1 「ハマナス」 推薦者 9 名

---

【理 由】

「ハマナス」は、周囲を海に囲まれている本市の海岸線に力強く根を張り、ピンクや赤の美しい花を咲かせ、香りも良いことから、市民に親しまれているとともに好印象を与える特徴的な花であり、また花のもつ可憐なイメージが各団体において図案として活用され、あるいは推奨されていること、観光面などにおいて対外的なPR効果も期待できることから、むつ市の花にふさわしいと考える。

【表記方法】

「ハマナス」 4 名、 「はまなす」 3 名、  
※平仮名、カタカナいずれでも良い 2 名

#### ◇候補 2 「サクラ」 推薦者 3 名

---

【理 由】

「サクラ」は、国民の誰もが知っているポピュラーなものであり、本市においても早掛沼公園、水源池公園、来さまい大畑桜ロード、愛宕山公園など、各所に数多く見られるなど、市民が親しみを持てる花であり、またサクラの花は市民の心を和ませるものであることから、市の花にふさわしいと考える。

【表記方法】

「サクラ」 1 名、 「さくら」 2 名

#### ◇候補 3 「アジサイ」 推薦者 1 名

---

【理 由】

「アジサイ」は、主に川内川をはじめ、脇野沢川、大畑川の流域などに生育しており、夏から秋までの長い期間、花を楽しむことができ、また市民に親しまれていることから、市の花にふさわしいと考える。

【表記方法】

「アジサイ」 1 名

## むつ市の木

### ◇候補1「ヒバ」 推薦者11名

---

#### 【理由】

「ヒバ」は、日本三大美林に数えられ、その高級感や材質の素晴らしさなどから、青森県、下北を代表する全国的な知名度のある木であり、また、ヒバ材は古く江戸時代から重要な資源として地域の発展に大きく寄与するなど、永く市民に親しまれ、愛着の持たれている木であることから、市の木にふさわしいと考える。

#### 【表記方法】

「ヒバ」5名、 「ひば」2名、 「下北ヒバ」1名、  
「あおりヒバ」1名、「ヒバ（アスナロ）」1名、  
※審議の結果に従う 1名

## むつ市の鳥

### ◇候補1「オオハクチョウ」 推薦者8名

---

#### 【理由】

「オオハクチョウ」は、海岸域をはじめ、湖沼や河川に多く飛来しており、水面（みなも）で泳ぐ姿が優雅であるとともに、冬の大空に飛翔する姿は絵のように美しいことから、大人から子供まで広く親しまれ、愛されている鳥であり、また大湊湾の白鳥は、青森県の天然記念物の指定を受けていることから、むつ市の鳥にふさわしいと考える。

#### 【表記方法】

「オオハクチョウ」3名、 「おおはくちょう」2名、  
※平仮名、カタカナいずれでも良い 1名、 ※審議の結果に従う 1名  
※次に話し合いたい 1名

### ◇候補2「はくちょう」 推薦者4名

---

#### 【理由】

オオハクチョウは、海岸域、湖沼、河川に多く飛来しており、水面（みなも）で泳ぐ姿の優雅さ、冬の大空に飛翔する姿の絵のような美しさから、市民に広く親しまれ、愛されている鳥であります。他の種類のハクチョウも飛来していることから、幅広く包括性を持たせる意味での総称として「ハクチョウ」がむつ市の鳥にふさわしいと考える。

#### 【表記方法】

「はくちょう」3名、 ※平仮名、カタカナいずれでも良い 1名

### ◇候補3「カモメ」 推薦者2名

---

#### 【理由】

「カモメ」は、周囲を海に囲まれている本市の海岸域のどこにでも生息していることから、市民の誰もが知っているとともに、親しみをもてる鳥であり、また、水産業が基幹産業の一つである本市にとって、カモメは港や海辺などのシンボルであることから、市の鳥としてふさわしいと考える。

#### 【表記方法】

「カモメ（ゴメ）」1名、 ※平仮名、カタカナいずれでも良い 1名